

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	トーマス・ジュニア所沢教室		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 20日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2026年 1月 20日		2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節に合わせた活動内容や学校休業日に企画される活動内容(外出・イベント・食育等)が充実している事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせた制作を行うことで、季節ごとの魅力を伝える事が出来ます。また制作物をご自宅にお持ち帰りすることで、どのような活動を行っているかを保護者の方へご報告が来ています。</li> <li>・学校休業日では、「お友だちとのお出かけ」の経験を積んでもらえるような機会を企画しています。</li> <li>ご家族以外とのお出かけで体験できる事や楽しみを味わえる機会を設けています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の振り返りを行い、次に似た内容の活動を行う際の参考に出来るように努めて参ります。</li> <li>・職員が意見を出しやすい雰囲気作りを行い、職員のやる気向上を促せる機会を多く設けていきます。</li> <li>・保護者様やご利用者様の意見も反映できるように、活動内容についてのお聞き取りを定期的に行っていきます。</li> </ul>

2	様々な学校・年齢のご利用者様がいらっしゃる為、異年齢交流や助け合う機会が設けられている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生や高学年のご利用者様にはお手伝いや係りの仕事としてテーブル拭きやテーブルの移動を積極的に行ってもらっています。</li> <li>・周りのお友だちを認め合う機会、相手へ思いやりのある言葉がけなどを活動の中で設けています。</li> <li>・教室へ訪問された方へ、元気に挨拶をする事を促しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続し、「相手を思いやる言葉がけ」について習得出来るよう促していきます。</li> <li>・中学生や高学年のご利用者様がお手伝いや係りの仕事を行っている姿をよく見て頂き、憧れの存在になってもらえるような促しを行っていきます。</li> <li>・周りのお友だちの良いところを認め合えるような機会をより増やしていきます。</li> </ul>
3	SNSを活用し、多くの方へ教室の活動を見守って頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS (Instagram) を通じて教室の様子をリアルタイムでお伝えすることに努めています。</li> <li>・連絡帳の記載や送迎時の引き渡しなどでは伝えきれない様子を、写真や動画にてお伝えする事で安心してご利用をして頂けるよう、また活動内容を分かりやすくお伝え出来るような工夫を行っています。</li> <li>・どなたでも見て頂けるツールとして教室の運営を分かりやすくお伝え出来るようこまめな更新を心掛けています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の取り扱いについて、今まで以上に確認を行い、留意すべき点を複数の職員で確認を行っていきます。</li> <li>・どなたでも閲覧が可能なサービスの為、保護者の方への説明等は丁寧に行って参ります。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>地域との関りが少ない面がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の社会資源を使い切れていない。</li> <li>・市内の児童館への訪問が少ない。</li> <li>・地域交流している事を周知できていない面もあり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外の児童館への訪問はあるが、市内の児童館や放課後クラブなどの交流が少ない面があります。</li> <li>・イベント(夏祭り・ハロウィン・クリスマス等)の行事の際に、近隣の就労支援事業所へご協力をお願いしております。また市内の児童発達支援との合同イベントも行っており、それらを周知出来ていない部分がありました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室付近の社会資源を調べ、交流を持てるように日頃からの関りやご挨拶を積極的に行っていきます。</li> <li>・教室の活動の内容やイベントのお知らせを配布していきます。</li> <li>・市内の児童館への訪問の機会を検討していきます。</li> <li>・保護者会等で活動報告を行い、地域との関りをお伝えしていきます。</li> </ul>
2	保護者同士の交流やご家族への支援、きょうだい向けのイベントなどをより充実させたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1度の保護者会を開催していることや夏祭りなどに保護者の方を招待する機会を設けています。</li> <li>・交流に関しては、上記の2点のみになってしまっています。</li> <li>・ご家族への支援等の研修については、研修案内をお配りしていますが、配布も不定期であります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果にもありましたが、より保護者様同士の交流のお声があることや、兄弟向けのイベント、勉強会などのご要望があり、今後検討して参ります。</li> <li>・保護者様やご兄弟などが参加出来るような企画を検討していきたいと考えております。</li> </ul>

3	<p>環境面に課題がある。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・トイレが1つしかなく、混みあう時間がある。</li><li>・壁に穴があいている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・トイレの使用は混雑しないような促しを行うよう努めています。しかし重なってしまう事も多くあり、混雑する事があります。</li><li>・3年前に壁紙の張替えを行いました。壁紙が剥がれてしまっている部分や穴が空いてしまっている部分があり、修正を行いました。また再度空いてしまいました。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・トイレが出来るだけ混雑しないように声かけや促しの工夫を検討していきます。</li><li>・壁紙の剥がれや、穴については早急に対応を行い、修繕していきます。</li></ul>
---	--	---	---

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 トーマス・ジュニア所沢教室

公表日 令和8年3月11日

利用児童数 44名

回収数 32名

	チェック項目	どちらとも いいえ				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	いいえ	わからない	いいえ			
環境・ 体制 整備	1	ごどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	5	1	0	もう少し広いとのびのび遊べると思う/広くはないが工夫され、外活動とも組み合わせて対応してくれています。/もっと広いに越したことはないが他の放デイと比べて狭いという事もない。	教室内で工夫して活動を行っています。今後も継続して活動等のスペースを確保していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28	0	0	3	実際に活動を見ていないので適切かどうかわかりません。	スタッフの配置基準はお子さまの人数や安全に合わせて配置しております。今後も継続して参ります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	1	0	2		トイレ前に段差がありますが、注視して誘導や促しを今後も継続して行って参ります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	1	0	2		玩具の消毒、室内の清掃、定期的なエアコンの清掃を行っております。今後も継続して清潔な空間で過ごして頂けるよう努めて参ります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	0	0	0		社内研修・外部研修を含め、専門性を高められるよう努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	0	0	0		支援プログラムは、おたよりやInstagramにて公表を行っております。実施内容と異なる際はご説明をさせて頂いております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	0	0	0	毎回丁寧な面接を実施して頂いています	支援方法をスタッフ間で共有し、必要に応じて見直しを行っております。今後も課題やニーズに合わせた計画書の作成を心掛けていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30	0	0	1	ガイドラインの詳細を把握できていないので不明です。	個別支援計画書にて具体的な支援内容を記載しております。今後も分かりやすくご説明を行って参ります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	0	0	0		今後も継続して計画に沿った支援を行えるよう努めて参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	0	0	0	プログラムが豊富で良いと思う/いつも様々な活動をしてくれて感謝しています。	スタッフの様々な意見やアイデア、また保護者様からの要望等をお聞きしプログラムの作成を行えるよう努めて参ります。
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	20	5	1	5	他のトーマスさんのお友達との交流があつていいと思います。	来年度は他事業所・法人内の合同イベントを企画しておりまして、地域交流を増やしていきたいと思っております。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	0		今後も丁寧であり、分かりやすい説明を行うよう努めて参ります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	0	0	0		今後も丁寧であり、分かりやすい説明を行うよう努めて参ります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	5	1	5		保護者さまへ研修等のご案内を配布させて頂いておりますが、事業所内でも講師をお呼びするなどの研修を行っていきたくないと検討しております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	31	0	0	0		今後も保護者様と連携しながら、健康や発達に応じた共通理解が行えるよう努めて参ります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	0	0	0		定期的な面談にお越し頂きありがとうございます。貴重なお時間で学校やご家庭の様子を共有して頂いております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	0	0	0		今後もご利用者様、保護者様に寄り添った支援を行っていきたくと思っております。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	23	7	0	1		保護者会の開催は年に1度ですが、保護者会後に懇親会を行い、様々なお話を聞かせ頂き有難く思っております。また夏には一般開放している夏祭りを毎年行っており、ご参加お待ちしております。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	0	0	1		今後も頂いたご相談に対して迅速かつ適切にご対応させて頂けるよう努めて参ります。また保護者様にご相談やご意見しやすい雰囲気作りを心掛けて参ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	0	0	0		今後も意思の疎通や情報伝達の為の配慮を心掛けて参ります。上記のように雰囲気作りを心掛けて参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	0	0	1	SNSが誰でも見れてしまうので非公開にして利用者家族だけ見れる方が良いと思います。	自己評価についてはHPにて公表をしております。SNSに関しては、現段階では一般の方にも見て頂けるようなツールとして使用しており、ご理解頂ければ幸いです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	0	0	2	特に不安を感じたことはありません	個人情報の取扱いについては今後も十分に留意して参ります。頂いた個人情報は鍵付き書庫にて保管を行っております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	0	0	3		様々なマニュアルに対して、分かりやすくご周知・ご説明を心掛けて参ります。避難訓練報告についてはおたより等にてご報告させて頂いております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	2	0	4		年に数回の避難訓練を実施しております。火災・地震・不審者等を想定した訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	1	0	4		今後も安全の確保された上での支援を心掛けて参ります。外出等の行事ではスタッフの人数を増やすなどの工夫を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	0	0	2		事故やケガ等については、お伝え漏れがないよう心がけております。今後も安全第一で運営を行って参りますが、何かあった際には速やかにご連絡を心掛けていきたいと思っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	0	0	1	「トーマスやったー」と言っています。/好きな活動の時は違う曜日でも行きたいと言っています。	今後も安心して通ってもらえるよう、スタッフ一同精進して参ります。ご利用者にとって心地のいい空間を提供できるよう努めて参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27	0	0	2	いつも楽しく過ごさせていただきありがとうございます。/ごちらのお願いにいつも大丈夫と言っていたき助かっています/いろいろな所に行ったり良くない行動はきちんと言ってくれるのでいいです。	様々な嬉しい評価ありがとうございます。今後も楽しく通所して頂けるよう工夫などし、活動を行って参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	0	0	0	トーマスの支援員の方の言う事はきちんと聞いているようなので満足しています。	今後も継続してご満足して頂けるようスタッフ一同、精進して参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		トーマス・ジュニア所沢教室		公表日 令和8年3月11日		
		チェック項目		はい	いいえ	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	トイレが1つしかない為、混雑が起きる場合があります。もう少し広いと良い。テーブルを都度移動させてスペースを確保しています。	限られたスペースである為、工夫しスペースを確保して参ります。トイレの混雑を避ける為に定期的な促しを行っていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	当日ご利用者様がお休みになった際に声をかけ合い、事務業務にあたる等の連携を取っています。	今後も適切な人員配置を行い、必要に応じてスタッフの調整や連携を取っていきたく思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	トイレ前の段差がありますが、大きく問題が起こる事はありません。相談室をクールダウン出来るスペースとして活用している。	ホワイトボードを設置し予定を可視化しています。トイレ前の段差はありますが、大きな問題は生じておりません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	季節によって寒さ対策などを行っております。壁面や制作物を飾る事で季節を感じられる空間になるよう努めております。	玩具の消毒や清掃を行っております。また季節を感じられるような制作や教室の雰囲気作りを心掛けております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	必要に応じて相談室をクールダウンの場や個別対応に使用させて頂いております。	療育スペースに個室はなく相談室をクールダウンを行う場として提供させて頂いております。大と小のテーブルもあり、学習スペースと自由に過ごすスペースの空間訳もっております。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	1	年に1度の恒例活動や保護者会等、実施することに重点が置かれている印象があります。目標や目的を決めて取り組めるよう努めています。	今後も定期的なスタッフとの面談や振り返りの場を設け、業務等へ困り事が無いかな等の確認を行って参ります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	連絡帳や送迎時、また面談時にご様子をお伝えした上で、頂いたご意見を参考にさせて頂いております。	昨年度頂いたご意見を参考に個人情報の取り扱いを見直させて頂きました。また定期的な面談や送迎時に頂いたご意見も参考にさせて頂いております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	ミーティングの際、意見を出し合うことは出来るがトピックスが決まっている中での意見交換なので、上長との面談の場や療育の意見交換出来る場があると嬉しいと思います。	今後もスタッフ間で意見を言い合えるような風通しのいい職場作りを心掛けていきます。業務の効率化もスタッフ間で相談を行っております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	努めるよう努力しております。	今後も継続して外部評価を受け、業務改善に努めて参ります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	内部研修を年に3回実施し、勉強会として他教室のスタッフと意見交換の場を設けております。外部研修にも参加できるものは意欲的に参加しております。	今後も継続して研修を積極的に受け、知識や資質向上を目指して参ります。法人内研修もスタッフが講師を行い、グループ内の情報を共有する機会となっております。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	お便りを毎月配布し、Instagramにも記載をしております。今後も引き続き、プログラムを分かりやすく公表を続けて参ります。	今後もおたよりやInstagramにて支援プログラムを分かりやすくお伝え出来るよう努めて参ります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	保護者会、面談等で頂いた要望や活動規模央を反映し計画をしております。	アセスメントの見直しや日々の様子をスタッフ間で情報共有し、ニーズや課題に合わせた計画書の作成を心掛けております。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	スタッフ間でアイデアを出し合いながら最善の利益に繋がるよう努めております。	今後も最善の利益に繋がるような支援が出来るよう、チーム一丸となり共通認識・理解を深められるよう努めて参ります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	面談後に個別支援計画書やモニタリング報告書をスタッフ全員が目を通し、内容を把握するよう努めております。	個別支援計画書をどのスタッフもが目に見えるような工夫を行い、計画に沿った支援を行うよう努めております。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		フォーマル、インフォーマルなアセスメントを使用し確認するよう努めております。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	外部研修の案内などを必要なご家庭に配布するよう努めております。	個別支援計画書に記載しより丁寧にご説明出来るよう努めて参ります。必要に応じて外部研修のご案内をお配りさせて頂いております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	スタッフ間で相談し合い名があら活動のプログラムを立案しております。	プログラムを立案する際に、必ずチームで相談を行い、季節やご利用者様に合わせたプログラムを相談し決定しております。

支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	活動をスタッフが交代で行う事で内容を変えて提供する工夫をしております。 新しい外出先や活動を取り入れる工夫を行っております。	繰り返し行われるプログラムに対しては、スタッフごとに工夫を行っております。新しいプログラム、外出先を積極的に取り入れております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		個別活動と集団活動を適宜組み合わせた計画書の作成を行い、それらに合わせた支援が行われるよう個別に支援会議を開いております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	朝のミーティングにて1日の流れや役割分担について共有し、必要に応じてご利用者様の把握を行っております。 外出時は流れや役割を細かく決め、チームで連携しながら支援が行えるよう努めております。	今後も継続して役割分担を明確にし、チームで連携して支援を行っております。外出時やイベントでは計画書の立案・確認・実行・振り返りを継続して行っております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	その日に行えない場合もあり、その際は翌日に行っております。	送迎等の兼ね合いで翌日に業務を回らせて振り返りを行っております。 特記事項などは個別の記録として残させて頂いております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	日々のご利用者様の様子ややり取りを振り返りに記録する事や特記事項は連絡帳の裏面に記録を残しております。 ヒヤリハットなどが起こった際には当日出勤しないスタッフにも書類の回覧を行い、周知徹底に努めております。	今後も上記のように振り返りや個別の記録を残しております。 ヒヤリハットや事故報告書は出来るだけその日のうちに作成を行い、全スタッフへ共有を行うよう努めて参ります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	6か月に1度内見直しを行い、面談時に保護者様のご意見も参考にさせて頂きながら変更を行っております。	面談時に頂いた情報をチャットワークにて全スタッフへ共有を行い、計画の見直しについても必要性を判断し今後も行って参ります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0		今後も「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を心掛けて参ります。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	トーマス商店では自分で商品を選ぶことや、SSTではご自身で考えて発表出来る機会を設けております。	自己選択、自己決定する機会を活動で設け、成功体験が積める機会を今後も継続してご提供してまいります。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	担当者会議や関係機関との会議に管理者が参加をし、その会議で話された議題について、後日フィードバックを行っております。	担当者会議については、管理者が出席をする事が主ですが、時に指導員の立場としても参加する場面もございます。会議後は全スタッフへ周知を行っております。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1		協力医療機関・障がい福祉課との連携を行えるような体制を取っております。 今後も必要に応じて地域との連携を図ってまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	学校との情報共有として、年間行事を頂く事、下校時の受け渡し時に変わりは無いかの確認を行うよう努めております。送迎時混雑状況によっては学校へ遅れる旨をご連絡しております。	学校との情報共有や送迎時間の変更等でトラブルにならないよう今後も努めて参ります。 交通状況等で遅れる場合は必ず連絡を入れ、対応を行って参ります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	一部の他事業所（児童発達支援）と連携し共同で活動を行わせて頂きました。	一部の児童発達支援のみとの連携になっておりますので、今後は地域の関りをより増やし、情報共有に努めて参りたいと思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	4	該当するご利用者様が現在はおりません。	現在はおりませんが、今後必要に応じて支援内容等の共有を行っていきたくと考えております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	1	地域の児童発達支援センターへの見学を行うことや、研修に参加させて頂いております。	今後も地域の児童発達支援センターへの見学等させて頂ける機会がありましたら積極的に参加し、助言を頂きたく思っております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	多世代食堂や地域のイベント等に参加させて頂いております。 ハロウィンイベントなどは地域の就労支援事業所へのご協力をお願いさせて頂きました。 来年度は他事業所との交流を予定しております。	今後はもっと地域の児童クラブや児童館への訪問や関りを増やしていきたいと思っております。イベント等を介してご協力をお願いしていきたいと思っております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1	把握できていない部分もある為、今後理解を深めたいと思っております。	自立支援協議会等の参加は積極的に管理者が参加しておりますが、時に指導員に参加してもらおう事もございます。その場で知り得た情報も共有を継続して参ります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		面談時や送迎時、連絡帳を通して保護者様へ特記事項や日常の様子をお伝え出来るよう努めております。またおたよりやInstagramにて様子をお伝えを行っております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1	外部研修の案内などを必要なご家庭に配布するよう努めております。個別で保護者の方と関わる機会がありますが、ペアトレのような形では実施が出来ていない部分もございます。	ご家庭のアンケートにもペアトレの機会が欲しいとのご要望もあり、今後社内でのどのような研修等が提供できるかを検討して参ります。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		今後も運営規定、支援プログラム、ご利用者様負担について丁寧に説明を行うよう努めて参ります。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		子どもの最善の利益を最優先にする事を今後も継続して参ります。ご利用者様、ご家族のご意向も定期的にご確認させて頂き、尊重させて頂く支援を心掛けて参ります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		今後も支援内容を分かりやすくお伝えした上で同意をして頂くよう努めて参ります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	その場での対応が難しい場合は、スタッフ間で連携や話し合いの場を設けさせて頂き、適切な助言が出来るよう努めております。	面談や連絡帳にてご相談があった場合は、お返事をさせて頂く事や、送迎後にお電話にてお話をさせて頂き助言を今後も行わせて頂きます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	8	0	毎年保護者会を開催させて頂き、教室での様子、外出先での様子をお伝えしております。またその際に懇親会を開き保護者様同士の交流の場を設けております。	年に1度の保護者会にて、活動の様子をお伝えさせて頂いております。ご兄弟への交流や教室の様子を知ってもらえるような機会が夏祭り程度の為、今後はより交流してもらえる場や保護者様同士の関わり場を検討して参ります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	苦情までではないですが、保護者様から頂いた情報は全スタッフが閲覧できるファイルに保管させて頂いております。	今後も頂いたご意見を迅速かつ適切に対応できるよう努めて参ります。安心して通所して頂けるよう、丁寧なご説明等を心掛けて参ります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	Instagramを活用し、日々の様子やおたよりの裏面に写真で様子をお伝えを行っております。Instagramの更新を頑張っております。	今後もInstagramを使用し、日々の様子をお伝えさせて頂きます。また連絡は電話・メール等を使用し連絡体制を取らせて頂いております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		頂いた個人情報は鍵付き書庫にて保管させて頂いております。今後も十分に留意し取り扱いを行うよう努めて参ります。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		今後もご利用者様、保護者様のお気持ちに寄り添いながら情報の共有や伝達事項に配慮するよう努めて参ります。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	毎年夏祭りを開催しており、どの方でも来て頂けるような一般開放を行っております。ただ地域の方へのお誘いは工夫の余地があります。	今後はより地域交流が出来るよう、様々な事業所様へのお声かけを行っていきたくと計画しております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	不審者訓練では、不審者役を他教室のスタッフにお願いする事やシナリオをスタッフ間で共有しながら行いました。定期的な避難訓練を行い、防犯マニュアルの確認を行っております。	今後も様々な想定を行い訓練を実施して参ります。またマニュアル管理をしっかり行い、スタッフ間で研修、実施を行って参ります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	広域避難場所への避難も行い、万が一の災害に備えております。	非常災害に備え、備蓄品の確認を今後も行い、定期的な避難訓練を実施して参ります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	薬や発作の対応についての勉強を今後も継続的に行いたいと思っております。	発作や薬の対応について、研修の機会を設けられるよう年間計画を作成していきたいと考えております。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0		アレルギー対応の必要なご利用者様への提供は今後もダブルチェック以上の確認を行って参ります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1		安全計画の作成を行い、全車両に安全装置の設置を行っております。今後も安全管理が十分な中での支援を心掛けて参ります。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1		安全計画は面談室に掲示しております。掲示のみでなく、丁寧にご説明を心掛けて参ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	ヒヤリハットを作成した際に、必ず全スタッフが目を通し周知徹底し、再発防止に努めております。	ヒヤリハットを作成した際に、必ず全スタッフが目を通し、周知徹底し再発防止に努められるよう回覧書類の管理を今後も行って参ります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	年に数回の研修を行う事や事例を元にスタッフ間で意見交換の場を設けております。	今後も継続して虐待防止研修を行って参ります。また日々の療育の中でも振り返りを行い、スタッフ間で意見交換のしやすい風通しのいい雰囲気作りを心掛けて参ります。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	2	該当するご利用者様が現在はおりません。行動の制限をしてしまう場面もあり、今後教室としてどのように対応するのが望ましいかをスタッフ間で検討していきたいです。	行動の制限についてですが、特性に応じて危険に繋がる行為でない場合は、制限を設けず、スタッフ間で話し合い工夫を検討して参ります。	